


事業番号	150702	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> <input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	人権教育推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	心の支援課
		実施期間	S33～	E-mail	kokoro@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり				

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 県民一人ひとりが人権の意義・内容や重要性について理解し、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」ことができるようになり、それが様々な場面や状況下での具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようになる。 <b>【これまでの取組】</b> ・学校における人権教育推進のため、人権教育ファシリテーター研修会、人権教育担当者研修会等を開催 ・いじめ・暴力等に苦しんだ経験者を、人権教育講師として学校に派遣 ・地域における人権教育推進のため、社会人権教育研究協議会、社会人権教育リーダー研修会等を開催				
	令和2年度 点検結果 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人権課題の中で、教員が同和教育について学ぶ時間が少なくなっており、研修の在り方が課題。また、学校現場では人権課題を扱う時間の確保が難しい。</li> <li>社会人権教育リーダーが、地域において主体的に研修会等を計画できるようにしていくことが課題。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>同和教育の研修講師をリスト化するとともに、いじめや不登校等身近な課題と同和教育を関連付けて学ぶワークショップを企画したり、人権課題の取り扱い方を例示するなど、研修内容を工夫。</li> <li>先進的な取組を行っている社会人権教育リーダーの活動や参考となる他の地域の取組について紹介するなど、リーダーの主体性や実践意欲を高める研修を実施。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人権課題の中で、教員が同和教育について学ぶ時間が少なくなっており、研修の在り方が課題。また、学校現場では人権課題を扱う時間の確保が難しい。</li> <li>社会人権教育リーダーが、地域において主体的に研修会等を計画できるようにしていくことが課題。</li> </ul>
課 題	今後の方向性				
<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人権課題の中で、教員が同和教育について学ぶ時間が少なくなっており、研修の在り方が課題。また、学校現場では人権課題を扱う時間の確保が難しい。</li> <li>社会人権教育リーダーが、地域において主体的に研修会等を計画できるようにしていくことが課題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同和教育の研修講師をリスト化するとともに、いじめや不登校等身近な課題と同和教育を関連付けて学ぶワークショップを企画したり、人権課題の取り扱い方を例示するなど、研修内容を工夫。</li> <li>先進的な取組を行っている社会人権教育リーダーの活動や参考となる他の地域の取組について紹介するなど、リーダーの主体性や実践意欲を高める研修を実施。</li> </ul>				

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<b>✓人権教育担当教員の人権感覚の高揚と指導方法についての理解を深める研修</b> ・人権教育担当教員を対象とした学校人権教育研修会の開催 ・学校人権教育の推進役・指導役を対象とした人権教育ファシリテーター研修会の開催
	<b>✓子どもたちが命の尊さを感じ取るため、いじめ・暴力等に苦しんだ経験者を講師として学校に派遣</b> <b>✓地域における人権教育を推進する「地域の人権リーダー」を育成する研修</b> ・地域ごとに人権課題について協議する社会人権教育研究協議会の開催 ・地域の人権教育リーダーの資質向上を図る社会人権教育リーダー研修会の開催
	<b>✓地域における学習会の開催や実践的指導法の調査研究への支援</b> ・人権問題をテーマとした学習講座等を実施する市町村への補助 ・推進地域、指定校の実践的指導法に関する調査研究への支援
	リーダー研修会の様子 

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度	
		要求	予算案													
1	義務教育9年間における人権教育総学習時間 (単位:時間/人)	200	213	↑	200	↓	210					前年度繰越				
2	公民館等が実施する人権教育研修会等の数 (単位:回)	3,810	3,843	↑	3,662	↓	4,017					当初予算	10,027	9,541	要求 8,931	予算案 8,931
3												補正予算	3,410	△ 1,571		
4												合計(A)	13,437	7,970	要求 8,931	予算案 8,931
5												うち一般財源	9,327	7,964	要求 7,821	予算案 7,821
												決算額(B)	9,829			
												職員数(人)	11	11		
成果指標 設定理由	1 人権課題別研修等を受講した教員に、学校における人権教育推進体制を整え、授業における人権学習を着実に推進してもらう必要があるため、成果目標に設定 2 地域において研修会等を企画・実施することにより、地域住民の人権課題に関する理解と認識を深めるため、成果目標に設定															
予算要求からの 主な変更点	要求どおり															

事業名	人権教育推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	心の支援課
-----	-----------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
1	学校人権教育推進事業費	3,459 千円	3,353 千円	要求 予算案	3,319 3,319 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	学校人権教育研修会	直接	学校における人権教育推進のため、教職員向けの研修会等を実施 ・人権教育ファシリテーター研修会（1会場） ・人権教育担当者研修会（県下5か所） ・ブロック別研修会（県下11か所）
2	人権教育講師派遣事業	直接	いじめ・暴力・性同一性障害等で苦しんだ経験を持つ方を講師として学校に派遣
3	啓発事業	直接	児童生徒の人権課題への関心を高め、意識の高揚を図るため、人権をテーマとするポスターを募集、優秀作品を表彰

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
2	社会人権教育推進事業費	6,568 千円	6,188 千円	要求 予算案	5,612 5,612 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	社会人権教育推進事業	直接	地域における人権教育推進のため、研究会、会議、研修会を実施 ・社会人権教育研究協議会（5か所） ・社会人権教育リーダー研修会（全体研修会：5か所、実践力スキルアップ講座：5か所） ・地域の人権教育ネットワーク整備事業（5か所） ・人権教育指導方法等研究会（年4回）
2	人権教育促進補助事業	補助金	人権に関わる様々な問題をテーマとした学習講座等を実施する市町村や市町村教育委員会に補助金を交付（補助率1/2）
3	人権教育研究推進事業	委託	地域や学校における実践的な指導方法の調査研究を3市町村（教育委員会）に委託して実施